

『クラシック名曲えほん』

財団法人民主音楽協会 2,200円(税込)

一粒で4度美味しい絵本

会員 木下 信行 (40期)



この絵本は、4度、楽しむことができます。

1 この絵本には、3つのお話が収められています。それぞれが、楽しい挿絵と、簡単な日本語で構成されています。普通の絵本として、お父さん、お母さんとお子さまのコミュニケーションツールとしてお楽しみ頂けます。

2 この絵本には、CDが付いています。

第1話(しらゆきひめ)と第2話(ライオンとねずみ)は田中好子さん(スーちゃん)が、第3話(はだかの王さま)はノブパイヤ鈴木さんが、朗読して下さいます。そして、場面ごとに、クラシック音楽がBGMとして流れてきます(本の名称の由来でしょう)。(朗読抜き、BGMのみの音源もあります)

田中さんのナレーションは、「森のささやき」で実証済みです。この絵本でも、楽しい朗読を聞かせて下さいます。鈴木さんの朗読は、落ち着いた渋い声です。それにオーバーラップする素敵なクラシックの名曲たち。お子さまの情操教育にどうぞ。

3 お子さまが、もう少し成長したら、物語の中にある教訓について、語り合ったら如何でしょうか。

例えば「ライオンとねずみ」。ライオンは、「小さなねずみには、大したことはできない。」と、ねずみを、その外見で過小評価してしまいます。しかし、ライオンは、ねずみに命を助けられて、御礼を言います。

外見で判断してはいけないことを教えてくれます。

他にも、沢山の教訓が含まれているのです。

4 お子さまが、さらに成長したら、あるいは、大人でも楽しめる方法があります。

物語の中にある犯罪について考えてみたら、面白いのではないのでしょうか。

例えば「しらゆきひめ」です。お姫様は、獵師に「白雪姫を殺しなさい」と命令します。殺人教唆です。でも、獵師が実行しなかったら…(刑法総論の復習をして下さい)。獵師は殺人の準備をして白雪姫を森に連れ出します。殺人予備罪です。白雪姫は、森をさまよい、こびとの家で寝てしまいました。住居侵入罪です。お姫様の毒リンゴは殺人既遂? 未遂? 王子様は、通りがかりにキレイなお嬢さんが寝ているので、キスをしました。強制わいせつ罪です(この絵本ではキスをしませんが、普通のしらゆきひめではキスをします)。7人のこびと以外の登場人物が全員犯罪者という世にも恐ろしい物語なのでした。こびとの犯罪がないのか? それは、あなたの捜査能力次第です。

★物語の中の犯罪については、筆者のブログで研究中です。

<http://blogs.yahoo.co.jp/andy96champ/folder/1607847.html?m=l>